

【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	公共下水道維持管理事業(雨水)		担当部署	経済建設部 下水道課	
総合計画体系			根拠法令計画など	都市計画法・下水道法・鳴門市下水道条例	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	昭和 <input type="text"/> 43 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと			終期
(小項目)				未定 <input type="text"/>	
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進			
基本事業	3	防災施設・資機材等の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 撫養町斎田・南浜・小桑島・大桑島地区による、撫養排水区。														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	台風・大雨時における市街地の浸水被害を未然に防止し、市民生活の機能維持と安全確保を図る。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	排水区域内の経年的な老朽化が著しい管渠について、優先度の高い区間より長寿命化工事を実施する。 撫養ポンプ場の長寿命化工事および耐震・津波対策設計を予定している。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管渠等の耐震化・長寿命化割合</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>40</td> <td>50</td> <td>60</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	管渠等の耐震化・長寿命化割合	20	30	40	50	60	%
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
管渠等の耐震化・長寿命化割合	20	30	40	50	60	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)を活用して、撫養ポンプ場の耐震・津波対策設計と老朽管渠の長寿命化を予定していたが、耐震指針の開示が遅れたため、優先度の高い撫養排水区における老朽管渠の長寿命化工事を実施した。																											
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度実績</th> <th>26年度実績</th> <th>27年度目標</th> <th>28年度目標</th> <th>29年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標 実施した事業の活動量を示す指標</td> <td>1 管渠等の耐震化・長寿命化割合</td> <td>20</td> <td>35</td> <td>40</td> <td>50</td> <td>60 %</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標</td> <td>管渠等の耐震化・長寿命化割合</td> <td>25</td> <td>35</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td colspan="2">116.7</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>			指標名	25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 管渠等の耐震化・長寿命化割合	20	35	40	50	60 %	成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	管渠等の耐震化・長寿命化割合	25	35	—	—	%	目標達成率(実績/目標)	116.7		—	—	%
指標名	25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位																							
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 管渠等の耐震化・長寿命化割合	20	35	40	50	60 %																							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	管渠等の耐震化・長寿命化割合	25	35	—	—	%																							
	目標達成率(実績/目標)	116.7		—	—	%																							
今年度の進捗状況	未達成	事業全体の進捗状況	ほぼ計画どおり																										

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額	50,000	0	55,000	0	(4,648)	100,352
		全体予算額						0
		決算額	34,556	0	37,900	0	(3,029)	69,427
		繰越額	24,659	0	24,600	0	60	49,319
	人件費	正規職員(6,517千円/人)	臨時職員(2,012千円/人)		総人件費		総事業費	
	1.0			6,517	75,944			

【事務事業名:公共下水道維持管理事業(雨水)】

【鳴門市行政評価】

(千円)

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	149,556	69,427	100,332	100,332	100,332
	うち一般財源	9,946	(3,029)	(4,668)	(4,668)	(4,668)
	人件費	6,517	6,517	6,517	6,517	6,517
	総事業費	156,073	75,944	106,849	106,849	106,849

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		施設の耐震化・長寿命化が図れるため、災害の未然防止や円滑な維持管理が図れる。
	効率性	B:概ね効率的だった		適正な維持管理を図るため、優先度の高い施設から耐震化を含めた長寿命化を進める。
②成果に対する評価	指標名	管渠等の耐震化・長寿命化割合		ポンプ場の耐震・津波対策は指針の改定が遅れたため着手できなかったが、管渠の耐震化・長寿命化は図れた。
	目標	30	%	
	実績	35	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		ポンプ場の耐震・津波対策設計は着手できなかったが、管渠の長寿命化については進捗したためB評価とした。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	<p>現在、施設の長寿命化に着手しているのは撫養排水区のみであるが、今後は撫養西部排水区、高島排水区も同様に調査し検討する必要がある。</p> <p>排水区によっては、管渠等の建設が未整備区間もあり、整備済みのポンプ施設についても計画排水量を満足するものでなく一部供用であるため、十分な検討が必要である。</p>				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	災害の未然防止や、施設の円滑な維持管理を図るため、ポンプ施設、管渠等について、優先度の高い施設から耐震化、長寿命化を進める。			
	H28年度	災害の未然防止や、施設の円滑な維持管理を図るため、ポンプ施設、管渠等について、優先度の高い施設から耐震化、長寿命化を進める。			